（公社）日本地すべり学会北海道支部 若手会・シニア会

令和８年度 若手会・シニア会技術交流会のご案内

令和８年度若手会・シニア会技術交流会を下記の要領で開催します.

今回、シニア会からは、八幡正弘氏に、下記のタイトルで話題を提供していただくことになりました。また、若手会からは、２人の最近の研究成果等について発表していただくことになりました.

技術交流会は若手技術者およびシニア技術者の交流、および若手技術者への技術の継承を一番の目的としております。若手、シニア以外の会員の皆様も遠慮なくご参加下さい.

（１）日　時：令和 8 年 12 月 2 日（水）　14：30 ～17：00（14：00～ 受付）
（２）場　所：寒地土木研究所　１階講堂（札幌市豊平区平岸 1 条 3 丁目 1 番 34 号）
（３）開催方法：対面のみ
（４）話題提供

１　八幡 正弘　氏（資源地質系地質技術者：理学博士）
「初心者のための変質岩・変質帯の見方―北海道の新生代の地層・岩石を対象に―」

２　吉野 恒平 氏（国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所防災地質チーム研究員）
「北海道野塚峠で発生した土砂を伴う湿雪雪崩についての研究」

３　丸藤 大樹 氏（国立研究開発法人寒地土木研究所防災地質チーム研究員）
「北海道で発生した土砂災害事例の収集とその概要について」

（話題提供者略歴）

八幡 正弘　氏

新潟県出身．1956 年生まれ．新潟大学時代にグリーンタフの火山岩層序・岩石学的研究を行う過程で，変質鉱物の鑑定・分析方法を習得．北海道大学大学院中退後，1981 年，地下資源調査所（その後，地質研究所に改名）に入所．担当は，地質図幅，地熱温泉，非金属資源（粘土，ゼオライト，珪藻土など），金属資源（金銀），骨材（とくに ASR），変質帯由来の土壌汚染，その他に各種調査，技術相談・依頼業務，共同研究など．最後に法人化事務を担当．2013 年に早期退職し，自営業（マイジオ：個人事業主）で，約 10 年間，“変質”が関わる業務を，主に本州企業などから受注．現在，無職.

吉野　恒平　氏

兵庫県西宮市出身．新潟大学理学部，同大学大学院自然科学研究科博士前期課程、博士後期課程、中国地質大学北京校博士課程を経て，2017 年に国立研究開発法人土木研究所に入所．現在は道路斜面防災に関する研究業務を担当.

丸藤 大樹　氏

北海道札幌市出身．北海道大学工学部，同大学理学院自然史科学専攻（修士課程）を経て，2024 年に国立研究開発法人土木研究所に入所．2025 年より現職．学生時代の専門は InSAR および重力探査．現在は道路斜面防災，物理探査に関する研究業務を担当.

技術交流会終了後、下記により意見交換会を予定しております．技術交流会および意見交換会参加ご希望の方は、下記のメールアドレスに、①氏名、②所属と連絡先（電話番号あるいはメールアドレス等）、③技術交流会への参加の有無、④意見交換会への参加の有無、を明記してお申し込みください.

１　意見交換会場：大将料理菊屋本店（札幌市豊平区中の島 1 条 1 丁目 2－14：寒地土木研究所より徒歩 2 分、電話番号 011-887-0788），
２　開始時間と会費：17 時 30 分より 2 時間飲み放題。￥5,500、先着 20 名様まで。
３　申込み先　　：y-ito@hokuss.co.jp（シニア会代表、伊東佳彦）
４　申込み締切り　：2026 年 11 月 26 日（木）